

# 明石学園のあゆみ

(令和5年度事業概要)

令和5年4月

兵庫県立明石学園

〒674-0074 明石市魚住町清水 2744  
TEL:078-942-1572, FAX:078-941-1264  
E-mail: Akashigakuen@pref.hyogo.lg.jp

## はじめに

明石学園は、児童福祉法上の「児童自立支援施設」として、「不良行為をなし、又はなすおそれのある児童」や「家庭環境その他の環境上の理由により生活指導等を要する児童」を受け入れています。

子どもへの支援では、夫婦職員が家族ぐるみで寮舎に居住する「小舎夫婦制」の下、家庭的な雰囲気の中で基本的な生活習慣の習得や学校教育、スポーツ活動、文化活動、農園芸作業等を通じて、子どもたちが地域社会で自立していける力を身につける場となるよう取り組んでいます。

近年、入所してくる子どもたちは、知的障害や発達障害を有していたり、親から身体的又は精神的な虐待を受けるなど育ってきた家庭環境に問題を抱えていたりするなど、複雑で多様な福祉ニーズの高い子どもが増えています。このような子どもたちに適切に対応するためには、個々の状況に応じた包括的なアセスメントを行い、子どもや保護者の情報を把握・整理し、問題の本質を理解した上で支援方針を立て、これに沿って子どもや家族に対する支援や働きかけを行うことの重要性が増しています。

また、今後は、これまでの取組に加え、きめ細やかな学校教育の充実や医療との連携、退所後の支援拡充などが求められることが予想されるなど、児童自立支援施設には益々高い専門性が必要となることから、合わせて職員の専門性の向上も重要な課題です。

明石学園では、このような課題に職員一丸となって取り組み「子どもの最善の利益」の確保を図るとともに、SDG s の理念である「誰も取り残さない社会」の実現に資するよう努めていきますので、今後とも、明石学園の運営に御支援・御協力をいただきますよう、よろしく申し上げます。

# 運 営 理 念

私たち職員は、子どもたちを「変えよう」とするのではなく、子どもたち自身が「変わろう」とする気持ち・こころを育み、支援していきます。

## 基 本 方 針

### 1 生命の尊重

私たち職員は、一人ひとりの子どもがかけがえのない命を持ち、無限の可能性を持っている存在として大切にします。そのため、子どもたち自身が自分を大切にするだけでなく、他の人間をも大切にし、生き甲斐を実感できるように支援します。

### 2 子どもの最善の利益

私たち職員は、一人ひとりの子どもの最善の利益を第一に考え、学園での生活をとおして、子どもの自立及び自己実現のために、子どもの生活の質の向上に努力します。

また、私たち職員は、小舎夫婦制による指導を基本とするが、常にチームワークを心がけ、学園全体として補完するとともに、自己研鑽・自己評価を行い、常に自らの専門性と資質の向上を高めるよう努力します。

### 3 子どもの権利擁護の推進

私たち職員は、児童の権利に関する条約を遵守し、いかなる差別・虐待・人権侵害、特に職員の子どもの対する体罰、子ども間のいじめ、暴力も許さず、子どもの権利を擁護するための取組を推進します。

特に全職員の共通認識のもと、子どもの人格を尊重するとともに、子どもの年齢および発達の程度に配慮した支援に努め、いかなる場合においても、身体的及び心理的な苦痛を伴う行為やおいせつな行為、子どもに対する威圧的な言動、不公平なふるまい、無視などすべての不適切なかかわりを行いません。

### 4 子どもの成長・発達への支援

私たち職員は、子どもが基本的な生活習慣や道徳観を身につけ、発達年齢に相応しい正義感や責任感が持てるよう支援します。

### 5 子どもの自立への支援

私たち職員は、子どもの発達年齢に応じた学力や生活技術の習得、そして、子どもたちの能力や希望を尊重した進路選択を支援します。

### 6 プライバシーの尊重と個人情報の保護

私たち職員は、一人ひとりの子どもや保護者のプライバシーを尊重するとともに、職務上知り得た個人情報を漏らしません。

# 目 次

1	施設の概要		
( 1 )	目 的	.....	1
( 2 )	名称・所在地等	.....	1
( 3 )	沿 革	.....	1
( 4 )	職 員	.....	1
( 5 )	建 物	.....	2
	建物配置図	.....	2
	建物平面図	.....	3
2	運営方針	.....	4
3	事業体系	.....	5
4	業務概要		
( 1 )	自立支援指導	.....	6
( 2 )	文化とのふれあい体験活動	.....	6
( 3 )	中学卒業生教室の運営	.....	6
( 4 )	給 食	.....	7
( 5 )	日 課	.....	8
( 6 )	年間行事予定(令和5年度)	.....	9
( 7 )	児童の権利擁護の取組	.....	11
( 8 )	職員専門研修実施状況(令和4年度)	.....	12
( 9 )	実習生の受入状況(令和4年度)	.....	12
5	学校教育の実施		
( 1 )	明石市立魚住中学校 分教室	.....	13
( 2 )	明石市立清水小学校 分教室	.....	13
6	令和4年度の実績		
( 1 )	月別在籍人数の年度推移	.....	14
( 2 )	月別実人数の年度推移	.....	14
( 3 )	学年別在籍人数の年度推移	.....	15
( 4 )	こども家庭センター別入所人数の年度推移	.....	15
( 5 )	在籍児童の入所時の学年別人数	.....	16
( 6 )	在籍児童の入所理由別人数	.....	16
( 7 )	在籍児童の出身地別人数	.....	16
( 8 )	在籍児童の保護者別人数(入所時)	.....	17
( 9 )	在籍児童の被虐待状況の年度推移	.....	17
( 10 )	入所児童の障害等状況の年度推移	.....	17
( 11 )	問題行動等報告の内訳の年度推移	.....	17
( 12 )	無断外出の発生状況の年度推移	.....	18
( 13 )	退所児童の在籍期間の年度推移	.....	18
( 14 )	退所理由の内訳の年度推移	.....	19
( 15 )	中学卒業生進路の内訳の年度推移	.....	19
( 16 )	通院状況調(令和4年度)	.....	20
( 17 )	児童心理カウンセラー業務	.....	22
7	行事・クラブ活動		
( 1 )	主要行事等一覧(令和4年度)	.....	23
( 2 )	クラブ活動の状況(近畿・全国スポーツ大会成績)	.....	25

# 1 施設の概要

## (1) 目的

明石学園は、児童福祉法第44条に基づく「児童自立支援施設」であり、「不良行為をなし、又はなすおそれのある児童及び家庭環境その他の環境上の理由により生活指導等を要する児童を入所させ、又は保護者の下から通わせて、個々の児童の状況に応じて必要な指導を行いその自立を支援することを目的」としている。

## (2) 名称・所在地等

- ・ 名 称 兵庫県立明石学園
- ・ 所 在 地 明石市魚住町清水2744
- ・ 入所定員 暫定定員48名(令和5年度)
- ・ 敷地面積 90,279.06平方メートル

## (3) 沿革

- 明治42年 3月 1日 感化法に基づき「感化院」創立  
名称を「兵庫県立土山学園」とし入所定員100名で発足
- 昭和 9年10月10日 少年教護法の施行により、「少年教護院」となり、「兵庫県立農工学校」と改称
- 昭和23年 1月 1日 児童福祉法の施行により、「教護院」となる。
- 昭和26年 7月10日 市町村合併により「兵庫県立明石学園」と改称
- 昭和44年 7月 1日 入所定員130名となる。
- 昭和46年 4月 1日 学校教育法による「学校教育」を導入(部分的)
- 昭和62年 4月 1日 「分教室」を設置
- 平成 2年 4月 1日 特別指導寮「くすのき館」の運営を開始
- 平成10年 4月 1日 児童福祉法の改正により、「児童自立支援施設」となる。
- 平成21年10月31日 創立100周年記念式典を開催

## (4) 職 員

(令和5年4月1日)

区 分	事務職	児童自立支援専門員等	調 理 員	計	会計年度任用職員等									合 計
					児童心理カウンセラー	栄養指導業務	調理員	営繕用務事務	清掃用務事務	庁舎管理事務	児童生活支援事務	育休任期付職員	計	
職 員 数	総務課	4	3	7	1	2	1	1	3			8	15	
	教務第1課		10	10	1							1	11	
	教務第2課		8	8						4	1	5	13	
	合 計	4	18	3	25	1	1	2	1	1	3	4	1	14

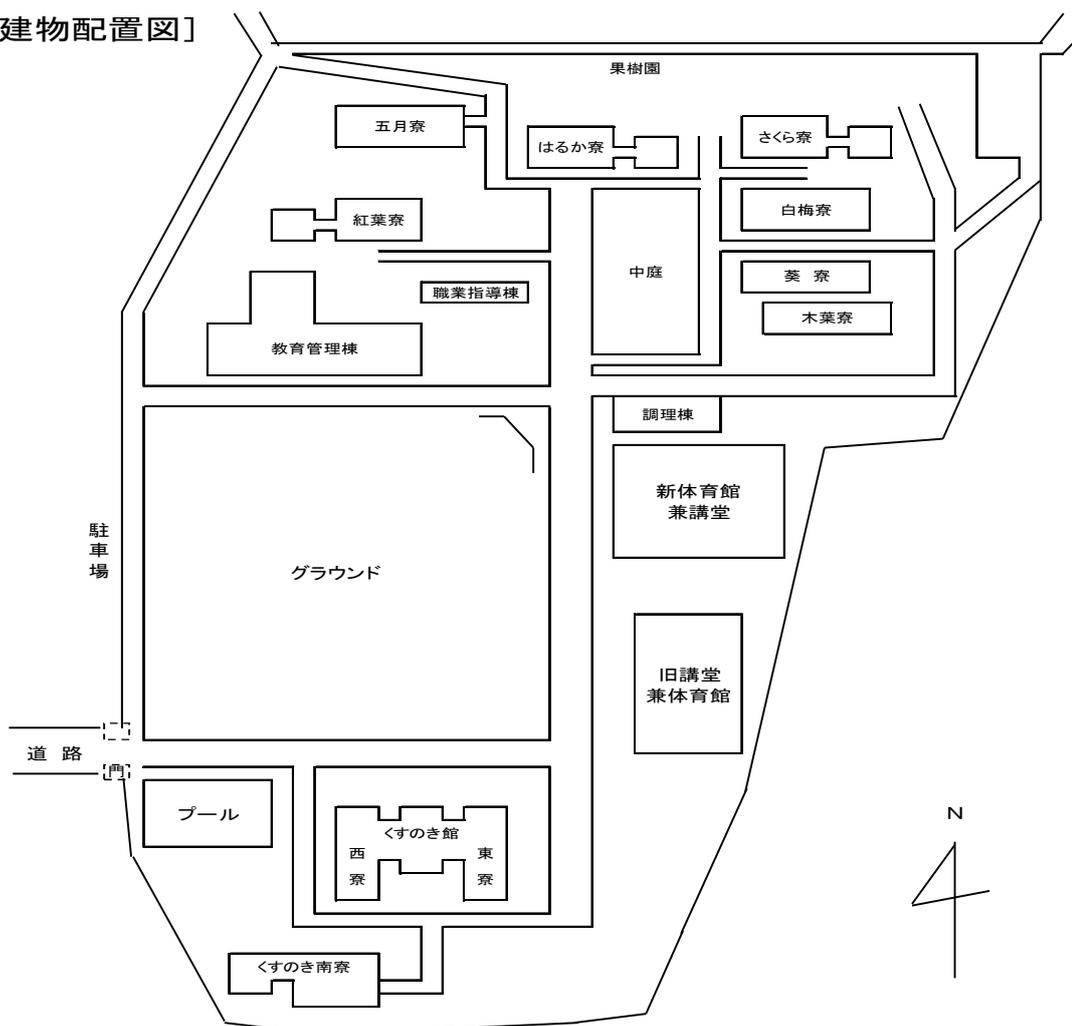
(注)1 園長は、総務課事務職に含む

2 魚住中学校分教室(10名)、清水小学校分教室(2名)の教員は除く。

(5) 建 物

名 称	建 面 積	延 面 積	建 築 年 月 日	備 考
教育管理棟	439.60 m <sup>2</sup>	870.22 m <sup>2</sup>	S53. 3.31	教室、園長室他
はるか寮	264.75	264.75	H 1. 3.31	日常生活寮(男子)
紅葉寮	264.99	264.99	H 3. 3.31	日常生活寮(女子)
さくら寮	264.99	264.99	H 4. 2.25	日常生活寮(男子)
五月寮	265.47	265.47	H11. 8. 2	日常生活寮(女子)
白梅寮	265.47	265.47	H13. 3.29	日常生活寮(男子)
木葉寮	261.27	261.27	H23. 2.21	日常生活寮(男子)
葵寮	261.27	261.27	H23. 2.21	日常生活寮(男子)
くすのき館	713.52	713.52	H 2. 3.31	特別指導寮(男子交替寮)
くすのき南寮	265.47	265.47	H 5. 3.29	特別指導寮(女子交替寮)
職業指導棟	118.00	118.00	H 1. 3.31	
旧講堂兼体育館	695.57	695.57	S54. 3.31	
新体育館兼講堂	853.56	939.00	H28. 3.25	
調理棟	210.17	192.84	H31. 1.30	
そ の 他	459.84	459.84	—	—
計	5,603.94	6,102.67	—	—

[建物配置図]





## 2 運営方針

(1) 明石学園においては、指導の基盤を「小舎夫婦制」においている。寮舎は児童の基本的生活の場であり、寮ごとに形成される児童の集団は、施設生活の単位集団となっている。

寮担当の職員は、夫婦(児童自立支援専門員・児童生活支援員)であり、家族ぐるみで寮舎に居住し、保護者に代わって日々の暮らしの中で児童の情緒安定を図り、全人格を育てることにより児童の“自立支援”を行っている。

(2) 「小舎夫婦制」の家庭的な雰囲気の中で、職員と児童が生活を共にしながら、児童が楽しく規律正しい学園生活を送ることができるよう、日々の生活・学校教育・クラブ活動・農園芸、作業指導等を通して、児童の特性に応じた指導を行い、“児童の権利を擁護”しながら、“児童の最善の利益”を求めている。

(3) 入所してくる児童の多くは、乳幼児期の発達過程でつまずきがみられ、基本的な信頼関係の構築が不十分なため情緒面で安定を欠き、家庭・地域で落ち着いた生活が送れていない。

学園では職員と児童の絆を基本に、家族との再構築を図る「育ち直し」の場となるよう、また、将来の自立につながるよう、次の点に留意しながら運営を行っている。

- ① 児童の情緒を安定させるため、家庭的な雰囲気の中で生活し、良好な人間関係を体験させる。
- ② 社会生活に必要な生活習慣を身につけさせるため、規律正しい生活を積ませる。
- ③ 問題行為等を繰り返さないよう、人や物を大切にす優しい気持ちを育みながら、児童の倫理感を育てていく。
- ④ 児童の学習指導に重点をおくとともに、学校や家族等と協力して、進路指導を充実させる。
- ⑤ クラブ活動を奨励し、自主性・協調性を育てるとともに、達成感・自己肯定感を体得させる。
- ⑥ こども家庭センター等関係機関と連携を深め、計画的な自立支援にあたる。

(4) 児童の自立支援計画については、児童一人ひとりのアセスメントに基づき、処遇検討会や嘱託精神科医とのケース研究会、児童相談所との協議を踏まえた上で、策定や定期的な評価・見直しを行っている。

盆踊り会



水泳大会



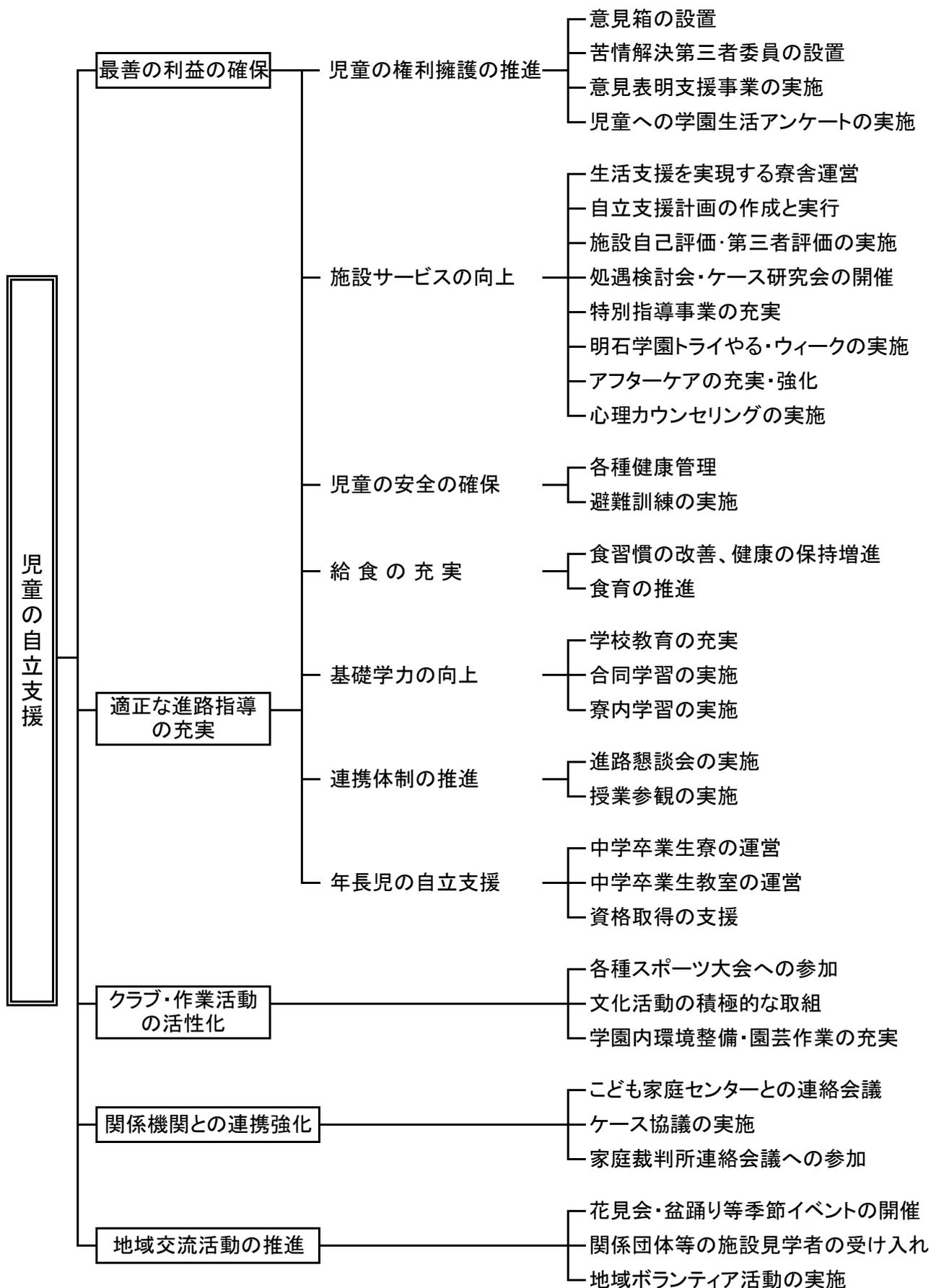
卓球大会



サマーキャンプ



### 3 事業体系



#### 4 業務概要

##### (1) 自立支援指導

自立支援指導は、一人ひとりの児童の特質、特徴を踏まえながら、毎日の日課と行事を通して実践するものであり、次表の内容を4本柱として実践している。

項目	目的	内容
生活指導	規律正しい生活と社会生活に必要なマナーを習得し、健全な社会生活を営むために必要な人格を形成	しつけ・情操教育 余暇指導・作文指導 保健衛生
学習指導	社会生活を営むために必要な学力を習得し、高校進学等に意欲のある児童には、補習等を実施	教科学習
クラブ活動指導	クラブ活動に取り組むことによる、「助け合う気持ち」「思いやる心」「最後までやりぬく力」の涵養	野球・バレーボール 卓球・陸上・美術 陶芸・茶道・家庭科
農園芸作業指導	自然に親しみながら土を耕し、種を撒き、実りを収穫し、食する喜びまでの過程をとおした達成感の育成	野菜、果樹、花等の栽培 庭の手入れ・清掃

##### (2) 文化とのふれあい体験活動

自立支援の重点課題である児童の情操教育を育てるため、外部の専門講師による「特別指導事業」として、文化とのふれあい体験活動を実施している。

項目	活動内容	実施例	活動回数 (R4実績)
食文化体験	季節の料理を作り、食べることを楽しむことにより生活を豊かにする体験	おせち、クリスマスケーキ、お弁当等の作製	34回
良書体験	多くの書物に親しみ、楽しみながら人生を学ぶ体験	読書、硬筆書きかた、読み聞かせ、朗読劇披露	31回
茶道体験	礼儀作法、茶道の点前を習得することによる社会や生活を考える体験	薄茶点前等の練習、行事の茶会での点前披露	23回
生活体験	折紙作品制作による達成感の獲得体験	折紙作品の制作	31回
	性の正しい知識、意思決定や行動選択を学ぶ体験	助産師等による性教育の受講	5回
	命の大切さ、命を守ることを学ぶ体験	救命救急の看護師によるAEDや命の教育の受講	1回
	球技についての理解と親和を深める体験	技術指導	3回
音楽体験	創作エイサーによる伝統芸能体験	エイサー演舞の振付練習、行事での披露	12回
	伝統芸能を通じた地域住民との交流体験	盆踊り会の実施	1回

##### (3) 中学卒業生の自立支援

中学卒業後も引き続き在園する児童のため、中学卒業生教室を設置し自立を支援する。高校進学を希望する児童には、学園からの高校等への通学支援を実施する。

(日課表)

校時	月	火	水	木		金
1	作業	作業	作業	作業	学習	学習
2						
3	学習	学習	学習	学習	作業	
4				学習		
5						

(4) 給食

① 毎日提供する給食は、入所児童の健全な発育と健康の維持増進となることから、栄養のバランスや四季折々の旬の食材を取り入れながら調理している。

また、客寮の畑から収穫した野菜や果物を使ったメニューや地元の特産品を使ったメニューの提供、寮ごとのリクエストメニューの実施など、食事を楽しめる工夫も行っている。

②季節の行事等は、次のとおり。

行事等	内容等
4月 花見会 (ちらし寿司)	花見を通して季節感を味わうとともに、保護者、原籍校関係者、こども家庭センター職員と児童が交流することで、生活意欲を高める機会とする。
5月 おいしい会	各寮で収穫した農作物を活かした料理や手作り苺アイスなどで、児童が一堂に会して、楽しむ食事会とする。
7月 食中毒の予防講習会 (サマーキャンプ前の講習)	食の安全・安心への関心を高め、食中毒の予防を図る。
8月 盆踊り会	近隣住民も招いて開催し、学園活動に対する理解を深め、良好な関係を維持すると共に、からあげ、ポテトチップス(園で収穫したもの)、アイス、ジュースなどを提供してお祭り気分を出すことで、夏季期間中の児童の生活に変化をもたらす機会とする。
10月 秋祭り(模擬店)	地元「明石夜店の会」の協力のもと、学園内模擬店めぐり(「おでん」出店)で楽しい秋の一日を過ごす。
12月 もちつき会	児童が楽しく雑煮用の餅つきをし、季節を感じるとともに、帰宅訓練時の家族での話題づくりとする。
1月 災害時訓練食	電気、ガス、水道が使用できない状況で、非常用備蓄食品を実際に食する体験を通して、災害時の食の備えを学ぶ。
2月 節分	兵庫県の特産品である海苔等の食材を恵方巻き、手巻き寿司にして伝統的行事を楽しむ。
3月 お別れ会	お楽しみメニューを味わい、お別れ会を楽しむ。
(年6回) リクエストメニュー	季節の食材を取り入れた寮ごとの希望メニューを、給食として提供する。

(参考) 学園で栽培している農作物

春 …… サニーレタス・ほうれん草・じゃが芋・スナップえんどう・さくらんぼ・玉ねぎ・いちご

夏 …… きゅうり・玉ねぎ・イタリアントマト・青梅・スイカ・マスクメロン・プリンスメロン

秋 …… さつまいも・大根・京ねぎ・里芋・栗・柿

冬 …… 大根・ほうれん草・里芋・サニーレタス・白菜

※ 作付けから収穫まで児童が参加し、この収穫物の一部は給食材料としても活用しています。

(5) 日 課

学園では毎日の規則正しい生活を通じて、児童に日常生活の規範を身につけるよう指導している。

<令和5年度 日課表>

曜日 時間	月	火	水	木	金	土	日
6:30			起 床				
			ランニング			7:30	
			掃 除			起 床	
			寮周辺整備			ランニング	8:00
8:00			朝食・登校準備			掃 除	起 床
						朝 食	ランニング
8:45	児童朝礼 (第1月曜日)	H	R				掃 除
	(児童朝礼実施週はその週の金曜日に6校時実施)						朝 食
9:00			1 校 時			寮 活 動	
9:45			休 み 時 間				寮活動
9:55			2 校 時				
10:40			休 み 時 間				
10:50			3 校 時				
11:35			休 み 時 間				
11:45			4 校 時				
12:30			昼 食			12:00	12:00
						昼 食	昼 食
13:30			5 校 時				
14:15			掃 除 ・ H R				
14:25			下 校		6 校 時	14:30	寮活動
						クラブ活動	余暇活動
15:00			ク ラ ブ 活 動		女子Eイサ-		
15:10					掃除・HR		
	男子	男子	男子	男子	下校	男子	
	野球	野球	美術	野球	寮活動	野球	
	陸上	陸上	陶芸	陸上		陸上	
	卓球	卓球	寮活動	卓球	共同作業	卓球	
	女子	女子	女子	女子		女子	
	バレー	茶道	バレー	バレー		バレー	
	陸上卓球	家庭科	陸上卓球	陸上卓球		陸上卓球	
18:00							
			帰		寮		
			掃 除	・ 夕	食		
			入 浴	・ 自	習		
			余 暇	・ 日	記		
22:00			就		寝		

※月曜日～金曜日の祝日の起床時間は7:30

(6) 年間行事予定(令和5年度)

4 月			5 月			6 月			7 月			8 月			9 月		
1	土		1	月	児童朝礼	1	木	耳鼻科検診	1	土		1	火		1	金	職員全体会議
2	日		2	火		2	金		2	日		2	水		2	土	
3	月	着任式 辞令交付式	3	水	憲法記念日 春季帰宅訓練	3	土		3	月	児童朝礼	3	木		3	日	
4	火		4	木	みどりの日 春季帰宅訓練	4	日	グランドソフト ボール	4	火		4	金	盆踊り会 職員全体会議 連絡協議会	4	月	児童朝礼
5	水		5	金	こどもの日 春季帰宅訓練	5	月	児童朝礼 中1脊柱検査	5	水	近畿野球大会	5	土		5	火	
6	木		6	土	春季帰宅訓練	6	火		6	木	近畿野球大会	6	日		6	水	
7	金	職員全体会議 連絡協議会	7	日	春季帰宅訓練	7	水	歯科検診	7	金	近畿野球大会 ※予備	7	月		7	木	
8	土	保護者・関係機 関懇談会	8	月		8	木		8	土		8	火		8	金	
9	日		9	火		9	金	授業参観 進路相談会	9	日		9	水		9	土	プール納め
10	月	始業式 入学式	10	水	中3実力テスト	10	土		10	月		10	木		10	日	
11	火	課題実力テスト	11	木		11	日		11	火		11	金	山の日 夏季帰宅訓練	11	月	
12	水	課題実力テスト	12	金	職員全体会議 連絡協議会	12	月		12	水		12	土	夏季帰宅訓練	12	火	
13	木		13	土		13	火		13	木		13	日	夏季帰宅訓練	13	水	
14	金	離任式	14	日		14	水		14	金	連絡協議会	14	月	夏季帰宅訓練	14	木	
15	土		15	月		15	木		15	土		15	火	夏季帰宅訓練	15	金	体育祭
16	日		16	火		16	金	プール掃除	16	日		16	水	夏季帰宅訓練	16	土	
17	月	内科検診	17	水		17	土	プール掃除	17	月	海の日	17	木	夏季帰宅訓練	17	日	
18	火		18	木		18	日	プール掃除	18	火		18	金	夏季帰宅訓練	18	月	敬老の日
19	水	尿検査	19	金	写生会 おいしい会	19	月		19	水	サマーキャンプ	19	土	夏季帰宅訓練	19	火	中間考査
20	木		20	土		20	火		20	木	サマーキャンプ	20	日	夏季帰宅訓練	20	水	中間考査
21	金		21	日		21	水	期末考査	21	金	終業式	21	月		21	木	
22	土		22	月	中1心臓検診 2次	22	木	期末考査	22	土		22	火		22	金	
23	日		23	火		23	金	期末考査 プール開き	23	日		23	水		23	土	秋分の日
24	月	中1心電図	24	水	眼科検診	24	土		24	月	トライやる	24	木		24	日	
25	火		25	木		25	日		25	火	トライやる	25	金	連絡協議会	25	月	
26	水	近児協委員会	26	金		26	月		26	水	トライやる	26	土		26	火	
27	木	尿追検査	27	土		27	火		27	木	トライやる	27	日		27	水	
28	金		28	日		28	水		28	金	トライやる	28	月	始業式 園内水泳大会	28	木	
29	土	昭和の日	29	月		29	木		29	土	盆踊り練習	29	火	全国野球大会	29	金	
30	日		30	火	尿追検査	30	金	職員全体会議	30	日		30	水	全国野球大会	30	土	
			31	水					31	月		31	木	全国野球大会			
備 考													8/1~7明石市野球大会 8/26or27近畿水泳交流会				

※第2、第4土曜日 共同作業

10 月			11 月			12 月			1 月			2 月			3 月		
1	日		1	水	中3修学旅行	1	金	職員全体会議 連絡協議会	1	月	元日 冬季帰宅訓練	1	木		1	金	職員全体会議 連絡協議会
2	月	児童朝礼	2	木		2	土		2	火	冬季帰宅訓練	2	金	職員全体会議 連絡協議会	2	土	
3	火		3	金	文化の日	3	日		3	水	冬季帰宅訓練	3	土		3	日	
4	水		4	土		4	月	児童朝礼	4	木	冬季帰宅訓練	4	日		4	月	児童朝礼
5	木		5	日		5	火		5	金	職員全体会議 連絡協議会	5	月	児童朝礼	5	火	
6	金	職員全体会議 連絡協議会	6	月	児童朝礼	6	水		6	土	冬季帰宅訓練	6	火		6	水	
7	土		7	火	中3美カテスト	7	木		7	日	冬季帰宅訓練	7	水		7	木	
8	日		8	水		8	金		8	月	成人の日	8	木		8	金	
9	月	スポーツの日	9	木		9	土		9	火	始業式	9	金		9	土	
10	火		10	金		10	日		10	水		10	土		10	日	
11	水		11	土		11	月		11	木		11	日	建国記念の日	11	月	
12	木		12	日		12	火		12	金		12	月		12	火	公立入試
13	金		13	月		13	水		13	土	マナー教室	13	火		13	水	卒業式
14	土		14	火		14	木		14	日		14	水		14	木	
15	日		15	水		15	金		15	月		15	木		15	金	
16	月		16	木		16	土		16	火		16	金	持久走大会	16	土	
17	火		17	金	学園祭	17	日		17	水		17	土		17	日	
18	水		18	土		18	月		18	木		18	日		18	月	
19	木		19	日		19	火		19	金		19	月		19	火	公立合格発表
20	金		20	月	期末考査	20	水		20	土		20	火	学年末考査	20	水	春分の日
21	土		21	火	期末考査	21	木		21	日		21	水	学年末考査	21	木	
22	日		22	水	期末考査	22	金	終業式 クリスマス会	22	月		22	木	学年末考査	22	金	修了式
23	月		23	木	勤労感謝の日	23	土		23	火		23	金	天皇誕生日	23	土	
24	火		24	金	近畿駅伝大会	24	日		24	水		24	土		24	日	
25	水		25	土		25	月		25	木		25	日		25	月	
26	木	近畿バレー ボール大会	26	日		26	火	餅つき会	26	金	近畿卓球大会 ※男女同日	26	月		26	火	
27	金		27	月		27	水		27	土		27	火		27	水	
28	土		28	火		28	木		28	日		28	水		28	木	
29	日		29	水		29	金	冬季帰宅訓練	29	月		29	木		29	金	
30	月	中3修学旅行	30	木		30	土	冬季帰宅訓練	30	火					30	土	
31	火	中3修学旅行				31	日	冬季帰宅訓練	31	水					31	日	
備考																	

## (7) 児童の権利擁護の取組

入所児童の権利侵害を防ぐために以下の取組を実施している。

### ① 意見箱の設置

本館、体育館、図書室の3箇所に意見箱を設置し、入所児童が自由に意見や苦情を投函できる。投函された意見や苦情については、園長及び苦情受付担当者が投函者から話を聞き、問題解決を図る。内容によっては、苦情解決第三者委員にも報告の上、助言に基づき解決を図る。

### ② 「学園生活についてのアンケート」の実施

職員による施設内虐待や児童間のいじめ等を防止し、児童の権利擁護を推進するため、入所児童を対象に年3回、学期ごとにアンケート調査を実施する。

### ③ 寮代表者会議の実施

入所児童が、学園内でより快適な生活ができるよう、年に1回、寮担当職員と児童とが寮内会議を実施し、改善してほしいことや要望などを話し合い、その結果をもって寮代表児童と、園長、副園長、教務第1課長、教務第2課長とが協議を行う。

### ④ 「苦情解決システム」について

社会福祉法第82条及び児童福祉施設の設備及び運営に関する基準第14条の3に基づき、入所児童やその保護者等からの苦情に迅速かつ適切に対応するために苦情解決体制を整えている。

- 苦情解決を図るため、学園内に苦情解決責任者、苦情受付担当者及び苦情解決第三者委員を設置する。
- 苦情解決責任者は園長とし、苦情受付担当者は教務第1、第2課長とする。
- 苦情解決第三者委員は、苦情解決に社会性及客観性を確保し、児童の立場や特性に配慮した適切な対応を推進するため、弁護士や学識経験者、民生委員等から選任している。なお、苦情の有無にかかわらず、年1回の定例会議において、情報交換や意見交換等を行っている。

### ⑤ 「こどもの権利擁護のための意見表明支援事業」について(児童課事業:令和4年4月1日から措置児童に拡大)

一時保護や施設入所措置・里親委託等に係る児童から第三者への意見表明の申し出があれば、兵庫県弁護士会に「意見表明支援員(弁護士)の派遣を依頼し、児童の面接を実施する。

- 児童は、「あなたの未来を開くノート」にある「はがき」、又は直接の電話等から意思表明の申し出ができる。
- 意見表明支援員(弁護士)が、児童との面接の結果、報告書を作成し、案件の内容に応じて、関係機関が協議を行い、その結果をこどもに伝えるなどの対応を行う。

## (8) 職員専門研修実施状況(令和4年度)

研修テーマ	主催	実施日	参加(人)
近児協職員研修会(前期)	神戸市立若葉学園	6月14日	4
武蔵野スーパーバイザー研修	国立武蔵野学院	8月23~26日	1
全国研修会	静岡県浜松市	9月27~29日	1
社会的養護を担う児童福祉施設長研修会	山口県山口市	9月29~30日	1
こども家庭センターグループ研究「トラウマケア」研修	兵庫県立明石学園	10月11日・ 12月21日	20
神戸市立若葉学園職員研修	神戸市立若葉学園	10月17日	2
児童虐待対応研修会	兵庫県医師会	11月17日	2
近児協職員女性研修会	滋賀県立淡海学園	12月16日	5
次世代育成研究会	京都府京都市	1月13日	4
球技研究会	京都府南丹市	1月22日	4
武蔵野中堅研修Ⅲ	国立武蔵野学院	1月25、30日 ~2月6日	1
近児協職員研修会(後期)	大阪市立阿武山学園	2月16日	1
児童自立支援施設合同学習会	兵庫県立明石学園	2月17日	28
社会的養護におけるITリテラシー研修	兵庫県立明石学園	3月20日	16

## (9) 実習生の受入状況(令和4年度)

大学名	実習内容	実習期間	受入(人)
兵庫大学	保育実習Ⅰ	10日間	2
	社会福祉士実習	12日間	2
神戸親和女子大学	保育実習Ⅰ	10日間	2
国立武蔵野学院	施設実習	6~8日間	3
豊岡短期大学	保育実習	10日間	3
池坊短期大学	保育実習	10日間	4
神戸学院大学	社会福祉士実習	2日間	2
関西大学	社会福祉士実習	2日間	2
大谷大学	社会福祉士実習	1日間	1
頌栄短期大学	保育実習Ⅰ	10日間	2
<b>9大学</b>	—	<b>75日間</b>	<b>23</b>

## 5 学校教育の実施

### (1) 明石市立魚住中学校 分教室

#### ① 教育目標

##### ア 教育目標

- ・「生きる力」を育ていく。
- ・基礎・基本の習得をめざし「確かな学力」を身につけさせる。
- ・情操教育に力を入れ、「豊かな心」を身につけさせる。
- ・たくましく生きるための「健康や体力」を身につけさせる。

##### イ 教育目標を達成するための基本方針

- ・各教科とも基礎・基本の習得を図る。
- ・教育活動全般を通してお互いの人権を大切にする豊かな心を育てる。
- ・教育活動全般を通して健康・体力の向上に努める。
- ・適切な進路支援に努める。

#### ② 教科・道徳・特別活動・総合的な学習の時間授業数

区分	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健	技家	英語	道徳	特活	総合	合計
1年	4	3	4	3	2	1	3	2	4	1	1	1	29
2年	4	3	3	4	1	2	3	2	4	1	1	1	29
3年	3	4	4	4	1	1	3	2	4	1	1	1	29

- ・学習指導要領上の時間数との相違は、後半(3学期)に特別時間割で修正する。
- ・総合の時間内で補充をおこなう。

### (2) 明石市立清水小学校 分教室

#### ① 教育目標

- ・各教科の基礎・基本の充実を図るとともに、学んだ知識や技能を自分の生活や、生き方に結びつくように工夫させる。
- ・多くの体験や学園生活を通して、自他を尊重することの大切さを理解させるとともに、規律ある学園生活を送ろうとする態度を育てる。
- ・基本的な生活習慣、学習習慣を育てる。

#### ② 教科・道徳・特別活動・総合的な学習の時間授業数

区分	国語	算数	理科	社会	音楽	図工	体育	家庭	道徳	特活	総合	外国語	合計
4年	7	5	3	3	2	2	3		1	1	2		29
5～6年	5	4	3	3	2	2	3	2	1	1	1	2	29

- ・学習指導要領上の時間数との相違は、学期ごとに特別時間割で修正する。

6 令和4年度の実績

( 初日現在 )

(1) 月別在籍人数の年度推移

単位：人

年度	月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
	R4	男	23	26	30	29	30	30	29	28	29	32	34	34	34	354
	女	25	28	34	33	34	34	34	34	36	39	41	42	60		
R3	男	27	29	33	36	37	36	37	39	39	36	37	38	424	515	
	女	32	34	40	43	45	44	45	47	48	45	45	47	91		
R2	男	24	26	26	29	31	30	31	32	36	37	38	38	378	526	
	女	38	40	40	42	43	41	44	44	47	48	50	49	148		
R1	男	32	33	35	35	36	37	37	39	40	38	38	40	440	639	
	女	45	46	48	49	51	52	55	58	59	57	58	61	199		
H30	男	35	38	39	40	42	43	45	43	42	45	47	48	507	645	
	女	45	47	47	49	53	54	56	54	54	59	62	65	138		
H24	男	30	30	35	37	40	41	44	47	49	51	54	54	512	737	
	女	47	45	52	55	58	60	63	67	69	71	75	75	225		

( 初日現在 )

(2) 月別実人数の年度推移

単位：人

年度	月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
	R4	男	23	25	29	26	28	29	28	28	28	32	34	34	344	404
	女	25	27	33	30	32	33	33	34	35	39	41	42	60		
R3	男	27	29	33	36	35	36	37	39	39	35	36	36	418	506	
	女	32	34	40	42	42	44	45	47	48	43	44	45	88		
R2	男	22	25	26	29	31	30	31	31	35	36	37	37	370	511	
	女	35	37	38	41	43	41	44	42	46	47	49	48	141		
R1	男	29	33	35	35	35	37	37	39	40	37	37	39	433	630	
	女	41	46	48	49	49	52	55	58	59	56	57	60	197		
H30	男	34	36	38	39	41	42	41	41	42	45	47	48	494	629	
	女	42	44	46	48	52	53	52	52	54	59	62	65	135		
H24	男	24	29	33	37	40	41	43	46	47	49	53	53	495	712	
	女	37	43	50	55	58	59	61	66	66	69	74	74	217		

(各年度3月1日現在)

(3) 学年別在籍人数の年度推移

単位：人

学年 年度	小学生					中学生					中卒		合計							
	3年	4年	5年	6年	小計	1年	2年	3年	小計											
R4	男	1	1			2	2	10	14	9	10	12	15	31	39	1	1	34	42	
	女					0		4	4	1	10	3	15	8			8			
R3	男	1			3	4	4	5	6	7	10	12	16	21	32	40	2	2	38	47
	女		1		1	4	1	5	1	7	2	12	5	21	8			9		
R2	男			2	2	4	6	6	8	8	12	14	10	16	30	38	2	3	38	49
	女				2	2	6	2	8	2	14	6	16	8			1		11	
R1	男		2	2	2	5	5	9	10	6	7	10	18	24	30	49	1	2	40	61
	女			1	3	1	5	1	10	1	7	8	18	10	19		1		21	
H30	男		1	2	2	4	5	7	8	8	11	14	20	25	41	56		1	48	65
	女		1	2	2	1	5	1	8	3	11	6	20	6	15		1		17	
H24	男	1	1	1	1	2	2	5	5	6	8	20	26	23	36	49	70		54	75
	女									2	8	6	26	13	21				21	

(各年度末現在)

(4) こども家庭センター別入所人数の年度推移

単位：人

センター 年度	中央		尼崎		西宮		川西		加東		姫路		豊岡		県所轄外		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
R4	男	3	5	9	9	3	4	10	10	3	3	3	4		3	7	34	42
	女	2		1		2	1		10	3		1	1	4	1	4	7	8
R3	男	3	5	4	4	1	3	5	5	2	2	4	4		2	4	21	27
	女	2				2	3		5	2		4	3		2	4	6	7
R2	男	5	5			4	4	5	7			4	5		1	2	19	23
	女						1	2	2			1	1		1		4	4
R1	男	3	4			4	5	5	8			8	9		1	6	21	32
	女	1				1	1	3				1	2		5		11	3
H30	男	6	7			4	8	6	8			4	5		2	4	22	32
	女	1	1			4	1	2				1	1		2	1	10	4
H24	男	9	13			11	14	5	8			8	10		5	5	38	50
	女	4	5			3	3	3	2			2	1				12	11

■ は家裁決定

(令和5年3月1日現在)

(5) 在籍児童の入所時の学年別人数

単位：人

学年 性別	小 学 生						中 学 生				中 卒	合 計
	2年	3年	4年	5年	6年	小 計	1年	2年	3年	小 計		
男		2		1	2	5	14	10	5	29		34
女					1	1	3	2	2	7		8
計	0	2	0	1	3	6	17	12	7	36	0	42

(令和5年3月1日現在)

(6) 在籍児童の入所理由別人数

単位：人

区分 性別	家出 浮浪	窃盗 自動車 盗除	恐喝 暴力	強盗 傷害	性的 非行	自家 金品 持出	虐待 ※	施設 不適応	弄火 放火	里親か らの措 置変更	親子 関係不 良	不法 侵入	その他	合計
男		6	2	1	6	3		7	1				8	34
女	4				1			3						8
計	4	6	2	1	7	3	0	10	1	0	0	0	8	42

※きょうだいからの虐待を含む

(令和5年3月1日現在)

(7) 在籍児童の出身地別人数

単位：人

こども家庭 センター	出 身 地	人 員			こども家庭 センター	出 身 地	人 員		
		男	女	計			男	女	計
中 央	高砂市	1		1	西 宮	西宮市	2		2
	淡路市		1	1		(神戸市)	1		1
	(姫路市)	1		1		(淡路市)		1	1
	稲美町	1		1		計	3	1	4
	加古川市		1	1	尼 崎	尼崎市	9		9
	計	3	2	5		計	9	0	9
姫 路	姫路市	3	1	4	豊 岡	計	0	0	0
	計	3	1	4		県 所 轄 外	神戸市	1	
	加東市	1		1	明石市		2	1	3
西脇市	2		2	大阪市			1	1	
計	3	0	3	京都市			1	1	
川 西	伊丹市	5		5	岡山市			1	1
	宝塚市	1		1	計		3	4	7
	川西市	2		2	合 計	34	8	42	
	三田市	1		1					
	(明石市)	1		1					
計	10	0	10						

(令和5年3月1日現在)

(8) 在籍児童の保護者別人数(入所時)

単位：人

性別	区分 実父 実母	実父 のみ	実母 のみ	実父 養母	養父 実母	祖父 祖母	養父 のみ	養母 のみ	不在	合計
男	10	2	16		5				1	34
女	3	1	3		1					8
計	13	3	19	0	6	0	0	0	1	42

(各年度3月1日現在)

(9) 在籍児童の被虐待状況の年度推移

単位：人

年度	区分 ネグレ外	身体的	心理的	性的	小計	虐待なし	合計
R4	6	19	3		28	14	42
R3	4	22	3		29	18	47
R2	3	17	3		23	26	49
R1	7	21	3	1	32	29	61
H30	8	10	4	1	23	42	65
H24	6	17	1	1	25	50	75

(各年度末現在)

(10) 入所児童の障害等状況の年度推移

単位：人

年度	区分 ADHD	広汎性 発達障害	LD	軽度 知的障害	その他	小計	障害なし	合計
R4	4	7		2		13	15	28
R3	9	4		1		14	13	27
R2	4	7		3	1	15	8	23
R1	5	7	1	2	2	17	15	32
H30	6	5		6	1	18	14	32
H24	2	4		8	1	15	35	50

(各年度末現在)

(11) 問題行動等報告の内訳の年度推移

単位：件

年度	区分 無断外出	無外未遂	喧嘩・暴力	対人関係不良 いじめ 威圧	盗み	喫煙	持ち込み	薬物等吸引	器物破損	生活・授業等 指導不服従	刺青・ピアス・眉毛	物品交換等	手紙交換等	性的逸脱等	生活・授業等 迷惑行為	自傷行為	事故怪我等	身体接触	帰省・許外中の 問題行動	その他	合計
R4	4	10	5	52	3		1		2	48	2		2		24	2	1			36	192
R3	2	4	34	25					2	39	1	9	4		49	1		1	3	23	197
R2	3	2	2	41	2				1	17		1		6	25	1			3	15	119
R1	7	3	17	52				1	1	57	1			10	30	1		3	10	19	212
H30	15	3	30	76	2		3			68			12	10	107	1		2	5	8	342

「無外」:無断外出 「許外」:許可外出  
「持ち込み」:許可されていない物の持ち込み

(各年度末現在)

## (12) 無断外出の発生状況の年度推移

単位：人

区分 性別	令和4年度		令和3年度		令和2年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
男	2	4	1	2	3	3
女			1	1		
A 合計	2	4	2	3	3	3
B 年間月初日 在籍人数	414		514		526	
A/B ※100	1		0.6		0.6	

区分 性別	令和元年度		平成30年度		平成24年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
男	4	5	10	14	9	13
女	1	1	1	1	2	3
A 合計	5	6	11	15	11	16
B 年間月初日 在籍人数	639		645		732	
A/B ※100	0.9		2.3		2.2	

(各年度末現在)

## (13) 退所児童の在籍期間の年度推移

単位：人

期間 年度	0.5年 未満		0.5～ 1未満		1～ 1.5未満		1.5～ 2未満		2～ 2.5未満		2.5～ 3未満		3～ 3.5未満		3.5年 以上		合 計		
	R4	男	2	2	6	8	5	7	1	1	3	3	3	3	1	1	2	2	23
	女			2	8	2	7				3		3		1		2	4	
R3	男	1	1	7	13	6	8	6	7	2	2		0	1	1	1	1	24	33
	女			6	13	2	8	1	7		2		0		1	1		9	
R2	男			4	7	2	5	7	11	1	2	2	3		1			16	29
	女			3	7	3	5	4	11	1	2	1	3	1	1			13	
R1	男	3	3	5	7	8	13	2	2	10	12	1	2					29	39
	女			2	7	5	13		2	2	12	1	2					10	
H30	男	2	2	8	11	7	9	3	4	4	4	2	2				1	26	33
	女			3	11	2	9	1	4		4		2			1	1	7	
H24	男	1	1	10	14	11	17	7	9	4	7							33	48
	女			4	14	6	17	2	9	3	7							15	

(各年度末現在)

(14) 退所理由の内訳の年度推移

単位：人

分類 年度	自立支援達成						小計	自立支援未達成				小計	合計													
	進学		復学		就職	自立 就職		他施設	家庭 復帰	家裁	他施設			家庭 引取	その他											
R4	男	12	13	3	4	1	1	4	6				20	24			1	1	2	2			3	3	23	27
	女	1		1				2					4											0	4	
R3	男	9	13	11	13			4	6				24	33											24	33
	女	4		2		1	1	2					9												9	
R2	男	7	11	3	4	1	2	4	9				15	26	1	1				2			1	3	16	29
	女	4		1		1		5					11										2	13		
R1	男	11	19	10	10	1	2	3	4				25	35	2	2	1	1	1	1			4	4	29	39
	女	8				1		1					10											10		
H30	男	15	20	3	3	2	3	2	3	1	1		23	30			1	1	1	1	1	1	3	3	26	33
	女	5				1		1					7											7		
H24	男	23	34	4	5	1	2	3	4				31	45	1	1			1	2			2	3	33	48
	女	11		1		1		1					14						1				1	15		

(各年度末現在)

(15) 中学卒業生進路の内訳の年度推移

単位：人

分類 年度	社会復帰											継続在園						総数										
	進学						就職					進学			就職	園内												
	全日制高校			定時制高校	専門各種学校	職業訓練校	特別支援学校	通信制高校	多部制高校	家庭復帰	自立住込就職	定時制高校	通信制高校	その他	全日制高校	定時制高校	多部制高校		就職通勤	通信制高校	園内指導							
R4	男	5	2	7							2	1													12	15		
	女	3	8	2	3	10					2	1													3			
R3	男	5	9	14	17				1	1	1	2												2	2	18	23	
	女		3	3					1		1														5			
R2	男	3	3	6	9	1			1		1	1												1	1	9	14	
	女	2	5	4	3																				5			
R1	男	3	5	8	12	1					1	3	5	1										1	1	16	24	
	女	3	6	1	4						2	2												1	8			
H30	男	4	7	4	8	11				1	4	2	3	2	3										1	1	17	23
	女	3		4	3				1		4	1													6			
H24	男	7	10	5	12	3	5			1	1	5	8	2											1	1	25	39
	女	3	3	8	6	2			2	3	1	3												1	14			

( )は再掲

## (16) 通院状況調（令和4年度）

## ① 診療科別実人数

単位：人

月 診療科	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	1		1	5	1			2		1	1		12
小児科		2			1	1	2		1		1	4	12
外科				1	1	1	3		1				7
歯科	3	6	2	1		2				2		1	17
口腔外科													0
眼科	6	6	1	5	5	1	4	2	1	1	2	4	38
泌尿器科													0
整形外科	1	2	3	4		2	1	3	3	2	4	2	27
形成外科													0
脳神経科													0
皮膚科	8	5	3	1	2	3	2	4	6	2	4	2	42
耳鼻科	15	3	4	2	3	2	2	2	5	8	7	9	62
婦人科													0
神経内科													0
精神科	4	7	11	8	9	10	14	13	11	14	11	15	127
その他	1				1					9	5	5	21
合計	39	31	25	27	23	22	28	26	28	39	35	42	365

## ② 診療科別のべ件数

単位：件

月 診療科	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	1		1	6	1			4		1	1	2	17
小児科		2			1		2		1		3	5	14
外科				1	1	3	9		2				16
歯科	4	9	7	1		5				2		2	30
口腔外科													0
眼科	6	6	1	5	5	1	4	2	1	1	2	4	38
泌尿器科													0
整形外科	3	5	4	6		2	7	11	3	2	4	2	49
形成外科													0
脳神経科													0
皮膚科	8	6	4	2	2	3	4	6	9	2	5	2	53
耳鼻科	18	3	5	2	4	2	3	2	6	8	7	16	76
婦人科													0
神経内科													0
精神科	4	8	13	9	11	10	16	16	11	14	13	17	142
その他	1				1					10	7	7	26
合計	45	39	35	32	26	26	45	41	33	40	42	57	461

## ③ 診療科別実人数の推移(平成21～令和4年度)

単位：人

年度 診療科	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
内科	68	87	102	56	71	95	43	73	53	40	57	27	17	12
小児科	15	6	2	5	2	8	9		10	10	32	10	10	12
外科	16	18	5	7	21	23	9		5	4	2	8	1	7
歯科	72	31	58	59	79	42	41	95	39	39	54	20	14	17
口腔外科						2						1	1	
眼科	19	35	32	47	30	45	31	27	29	28	30	28	34	38
泌尿器科				1	19			10	5	4			4	
整形外科	20	42	30	51	48	37	37	30	40	44	87	25	33	27
形成外科	1		2	3			8		3	1		6		
脳神経科	2	3		1	7	4	5		2				1	
皮膚科	86	119	48	60	115	98	74	82	74	88	100	70	42	42
耳鼻科	25	36	21	51	150	88	60	107	104	118	113	88	76	62
婦人科	5	2	1	6	2	4	7	5	8	8	9	12	4	
神経内科						1								
精神科	17	31	18	61	22	30	77	56	55	93	117	158	142	127
その他					4		1	8		5	18	1	2	21
合計	346	410	319	408	570	477	402	493	427	482	619	454	381	365
入院					146	3								1

## ④ 診療科別のべ件数の推移(平成21～令和4年度)

単位：件

年度 診療科	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
内科	99	106	125	63	56	142	48	66	60	44	51	30	17	17
小児科	19	8	2	5	2	13	9		12	10	29	12	11	14
外科	20	37	5	10	12	33	17		14	11	2	26	1	16
歯科	124	55	113	115	39	91	102	57	70	58	33	43	25	30
口腔外科						6						1	1	
眼科	22	35	33	51	27	49	32	26	35	31	34	30	35	38
泌尿器科				1	17			3	5	4			4	
整形外科	31	54	39	77	36	48	45	26	67	49	59	40	61	49
形成外科	1		3	4			13		3	1		11		
脳神経科	3	3		1	5	7	6		2				1	
皮膚科	114	185	70	66	99	139	93	66	87	96	91	92	46	53
耳鼻科	34	47	34	76	101	127	73	74	153	161	97	115	94	76
婦人科	6	2	1	7	2	6	9	3	11	9	7	13	4	
神経内科						1								
精神科	24	44	19	81	17	41	98	51	63	103	114	174	163	142
その他					3		1	8		6	16	1	2	26
合計	497	576	444	557	416	703	546	380	582	583	533	588	465	461
入院					5	5								7

(17) 児童心理カウンセラー業務

- ① 業務内容
- ・ 児童面接(新入生・被虐待児・指導困難児・長期在籍児・退所予定児)
  - ・ 保護者面談
  - ・ 処遇検討会・ケース研究会等の会議へ参加

② カウンセリング状況調 (令和4年度)

単位 : 件

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新入生	4	1	5	1	2	2	1	2	2	3	2	2	27
被虐待児・ 指導困難児	8	8	9	13	17	15	18	13	20	19	18	11	169
長期在籍児	8	5	6	4	5	3	7	3	4	4	5	1	55
退所予定児	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	16	19
合計	20	14	22	18	24	20	27	18	26	26	25	30	270

③ カウンセリング状況の推移 (平成21～令和4年度)

単位 : 件

年度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
新入生	48	40	43	55	52	68	45	39	45	30	30	25	18	27
被虐待児・ 指導困難児	102	112	112	135	134	107	194	52	87	102	69	55	18	169
長期在籍児	17	26	54	61	35	50	243	59	33	54	49	58	27	55
退所予定児	33	37	42	34	41	38	45	38	33	30	23	17	18	19
合計	200	215	251	285	262	263	527	188	198	216	171	155	81	270

## 7 行事・クラブ活動

### (1) 主要行事等一覧(令和4年度)

令和4年 4月	1	辞令交付式
	2	花見会
	8	1学期始業式・中学校入学式
	26	本監査
	28	近児協委員会
5月	3	春季帰宅訓練(～5)
	10	実力テスト
	13	エイサー強化練習(～15)
	20	おいしい会
	24	小学校校外活動
	27	写生会
6月	2	中学1年生校外学習
	4	野球特別指導(～5)
	13	AED講習会
	14	近児協職員研修会
	17	漢字検定
	22	期末考査(～24)
	24	プール開き
	27	明石市中学校総合体育大会(卓球) 授業参観・進路説明・相談会
7月	3	近畿児童自立支援施設野球交流大会(和歌山県)
	7	衛生講習会
	18	明石オープン卓球選手権大会
	19	1学期終業式
	20	サマーキャンプ(家島、～21)
	23	県内こども家庭センターとの野球交流会
	25	全日本カデット卓球選手権大会
8月	2	東播カデット卓球大会
	7	エイサー強化練習(～10)
	10	盆踊り会
	11	夏季帰宅訓練Ⅰ(～18)
	23	2学期始業式
	23	全国児童自立支援施設職員研修(スーパーバイザー研修、～26)
	24	特別指導事業(性教育、～25 9/5)
	26	新型コロナウイルス対応に関する研修会
9月	15	エイサー強化練習(～16)
	16	体育祭
	16	夏季帰宅訓練Ⅱ(～19)
	20	中間考査(～21)
	27	全国児童自立支援施設職員研修会(静岡県 ～29)
	27	全国児童自立支援施設施設長会議・研修会(山口県 ～30)
	29	

10月	6	トライやるウィーク(～7)
	21	漢字検定
	23	近隣地区親善バレーボール大会
	26	近畿児童自立支援施設女子バレーボール大会(神戸市)
	27	兵庫県社会福祉大会(養父市)
	29	東播地区中学校駅伝大会
11月	1	実力テスト
	11	学園祭
	16	期末考査(～18)
	25	近畿児童自立支援施設駅伝大会(滋賀県)
	28	インフルエンザ予防接種
12月	5	中学生修学旅行(～7)
	11	明石市民卓球大会
	15	マナー講習会
	16	近畿児童自立支援施設協議会施設長会(奈良市)
	19	寮代表者会議(12/21、12/22)
	23	2学期終業式
	23	クリスマス会
	26	京都水族館見学
	27	餅つき会
28	冬季帰宅訓練(～1/4)	
令和5年1月	10	3学期始業式
	13	近児協次世代育成研究会
	22	近児協職員球技研修会
	28	近畿児童自立支援施設男子卓球大会
2月	10	漢字検定
	10	私立高校入試
	16	性教育(男子)
	17	児童自立支援施設合同学習会
	19	命の教育
	21	学年末考査(～24)
	24	クラブお疲れ様会
	26	尼崎市学校職員との野球交流会
27	お別れお茶会	
3月	3	近畿児童自立支援施設長会議(大阪市)
	6	性教育(女子)
	10	県内公立高校入試
	13	明石学園中学校卒業式
	24	修了式
	28	ITリテラシー研修
	30	苦情解決第三者委員定例会議

(注)近畿児童自立支援施設協議会の行事、会議については、開催の府県市を記載

(2) クラブ活動の状況（近畿・全国スポーツ大会成績）

区 分	野 球		女子バレーボール	駅 伝		卓 球	
	近 畿※	全 国※		男 子	女 子	男 子	女 子
平成 18年度	1回戦敗退 (和歌山県)		優 勝 (京都府)	準優勝 (滋賀県)	優 勝	第3位 (滋賀県)	準優勝 (滋賀県)
19年度	第3位 (京都府)	2回戦敗退 (長崎県)	優 勝 (大阪市)	優 勝 (滋賀県)	優 勝	第4位 (奈良県)	優 勝
20年度	第4位 (兵庫県)		準優勝 (神戸市)	優 勝 (滋賀県)	準優勝	第3位 (奈良県)	準優勝
21年度	1回戦敗退 (滋賀県)		優 勝 (和歌山県)	第4位 (滋賀県)	準優勝	準優勝 (奈良県)	準優勝
22年度	優 勝 (奈良県)	第3位 (宮城県)	準優勝 (大阪府)	優 勝 (滋賀県)	優 勝	優 勝 (滋賀県)	第3位 (奈良県)
23年度	準優勝 (神戸市)	第3位 (京都府)	準優勝 (兵庫県)	優 勝 (滋賀県)	準優勝	準優勝 (滋賀県)	第4位
24年度	優 勝 (大阪市)	準優勝 (栃木県)	優 勝 (奈良県)	第3位 (滋賀県)	優 勝	第4位 (滋賀県)	優 勝 (奈良県)
25年度	優 勝 (大阪府)	1回戦敗退 (福岡県)	準優勝 (京都府)	第3位 (滋賀県)	準優勝	第3位 (大阪市)	第3位
26年度	優 勝 (和歌山県)	第3位 (徳島県)	予選リーグ敗退 (大阪市)	準優勝 (滋賀県)	優 勝	第3位 (大阪市)	第3位
27年度	優 勝 (京都府)	準優勝 (岐阜県)	優 勝 (神戸市)	準優勝 (滋賀県)	準優勝	第3位 (大阪市)	第4位
28年度	準優勝 (兵庫県)	準優勝 (青森県)	第3位 (和歌山県)	準優勝 (滋賀県)	準優勝	第3位 (神戸市)	第4位
29年度	1回戦敗退 (滋賀県)		準優勝 (大阪府)	準優勝 (滋賀県)	第3位	第3位 (兵庫県)	第5位 (奈良県)
30年度	第3位 (奈良県)		準優勝 (兵庫県)	準優勝 (滋賀県)	準優勝	第3位 (大阪市)	優 勝 (京都府)
令和 元年度	第3位 (神戸市)		優勝 (奈良県)	準優勝 (滋賀県)	準優勝	準優勝 (神戸市)	第5位
2年度	1回戦敗退 (大阪市)		第3位 (京都府)	準優勝 (滋賀県)	準優勝		
3年度	第3位 (大阪府)		予選リーグ敗退 (大阪市)	準優勝 (滋賀県)	不参加		
4年度	1回戦敗退 (和歌山県)		予選リーグ敗退 (神戸市)	5位 (滋賀県)	4位	3位 (大阪市)	

(注)・( ) 書きは開催地

- ・令和2年度、3年度の全国野球大会及び近畿卓球大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- ・令和4年度の卓球女子は、コロナ感染のため不参加

※近畿、全国は、近畿児童自立支援施設協議会、全国児童自立支援施設協議会を指す。

学園歌『波の彼方に』

作詞 梶輪喜一  
作曲 山手照夫

♩ = 114 明るくいいきと

み ろ よ み よ み よ . ち へ い の か な た  
あ さ だ ひ か り だ も え た つ く も だ  
か た に か つ い だ く わ の は き き が  
き よ う き た た え て き ら り と ひ か る  
ひ か り あ か る い し あ わ せ の そ の あ  
あ わ れ ら の わ れ ら の あ か し が く え ん

学園歌『波の彼方に』

一、 見ろよ 見よ見よ 地平の彼方

朝だ 光だ 燃え立つ雲だ

肩に担いだ 鍬の刃先が

今日を讃えて キラリと光る

光 明るい 幸せの園

あ、我等の 我等の 明石学園

二、 どんと やれやれ 精魂こめて

若い血潮だ 燃え立つ胸だ

心と体 がっちり鍛え

明日に備える 揺がぬ力

力 培う 幸せの園

あ、我等の 我等の 明石学園

三、 行けよ 行け行け 怒涛を越えて

負けて たまるか 燃え立つ意地だ

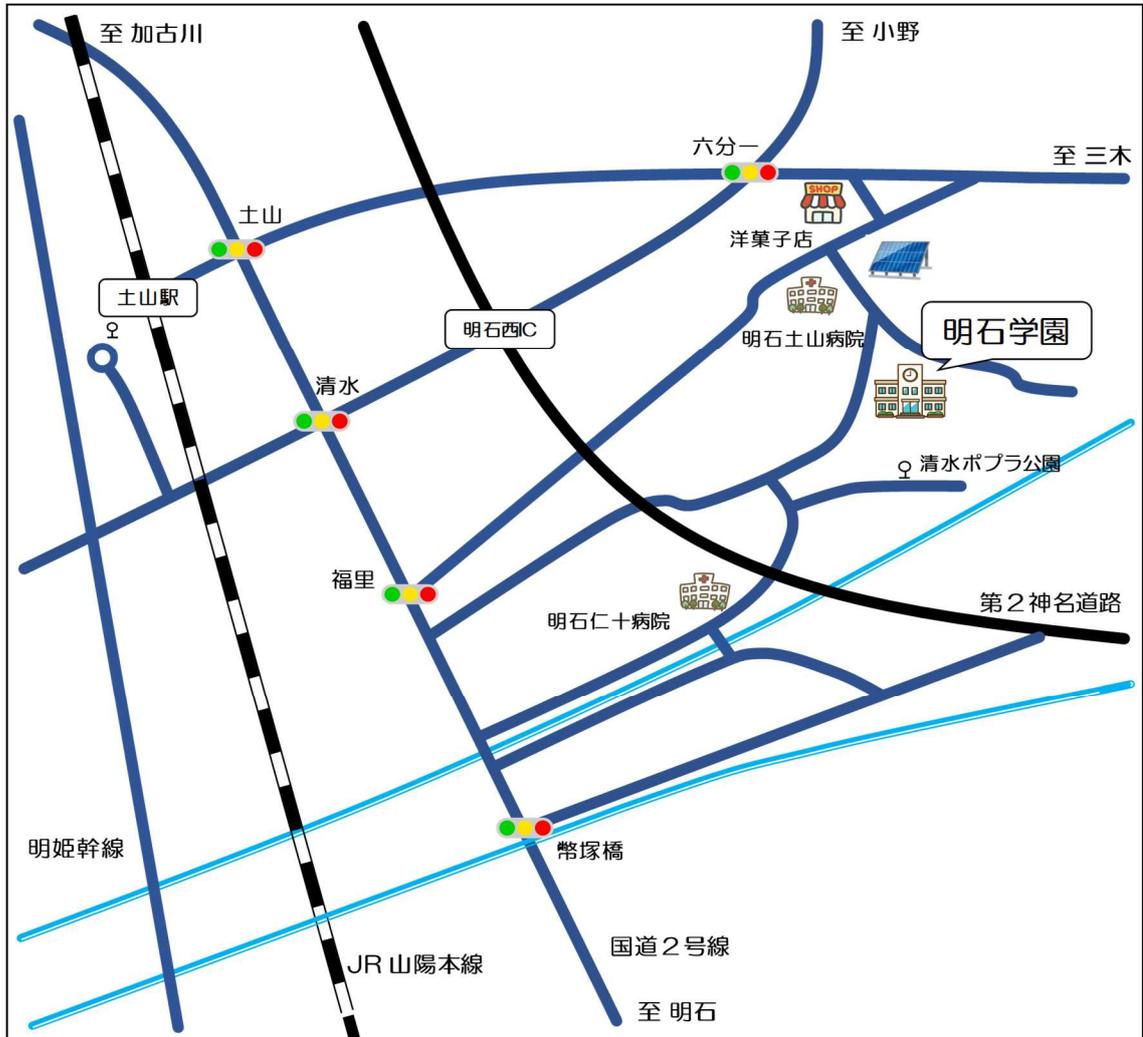
波の彼方に 輝くものは

胸に抱いた 明日の希望

希望果てない 幸せの園

あ、我等の 我等の 明石学園

## 案内図



### ○交通

- ・ JR土山駅から徒歩30分、タクシーで10分
- ・ JR魚住駅からタクシーで15分
- ・ 明石西ICから車で5分
- ・ JR土山駅南口（東寄り）から明石市コミュニティバス（Tacoバスミニ）清水西ルートで「清水ポプラ公園」下車（バス15～20分）、徒歩5分